

県立長野図書館所蔵資料デジタル化進捗状況

R5.9.27

県立長野図書館

1 資料デジタル化について

本年度の所蔵資料デジタル化に際しては、「デジタル田園都市構想交付金(デジタル実装タイプ)」の交付を受けている。

申請に際して KPI を設定しており、

(1) アウトプット指標

ア デジタル化するコンテンツ数

2023 年度	300 点 (交付金分 150 点)
2024 年度	150 点
2025 年度	150 点

イ デジタルコンテンツのアクセス数

2023 年度	1 資料について平均 0.6 回 (月)
2024 年度	1 資料について平均 0.7 回 (月)
2025 年度	1 思慮について平均 0.8 回 (月)

(2) アウトカム指標

ア ウェブアンケートによる利用者満足度調査

「満足」「やや満足」と回答した利用者の割合

2023 年度	60%
2024 年度	70%
2025 年度	80%

イ SNS を活用した資料紹介

2023 年度～2025 年度 年度 12 回 (月 1 回) 以上

KPI 達成を含め、PDCA の有効性を高める工夫として、年 2 回開催される図書館協議会において、事業についての報告を行い、方針や方向性に関する意見を求めることとしている。ここでの指摘のほか、ウェブアンケートで寄せられた利用者からの評価等を踏まえ、デジタル化対象とするコンテンツの種類や連携策拡充等について、必要に応じて見直しを行い、サービス利用者にとって有益なアーカイブサイトとなることを目指す。

2 近年のデジタル化経過

(1) 点数

ア 令和 3 年度 108 点を業者委託 うち 96 点公開済み

イ 令和 5 年度 300 点を業者委託予定

著作権保護期間の満了が確認しやすい団体著作物を優先的に実施。

(参考数)

大正期発行資料 所蔵 610 点程度

うち 300 点程度が国立国会図書館デジタルコレクションで公開

170 点程度が今回までにデジタル化

昭和戦前期発行資料 所蔵 2600 点程度

うち 1100 点程度が国立国会図書館デジタルコレクションで公開
220 点程度が今回までにデジタル化

(2) 課題

著作権保護期間内のもののほか、序文、巻頭言等の作者の没年が判明せず
公開できないケースが見られる

3 閲覧数向上に向けて (R5. 4~ 8 月の実績は下記のとおり)

(1) アクセス数は、2023 年度は「1 資料について平均 0.6 回以上」を指標として
いる

現 公開数 2585 点

4 月	1578 回	0.61
5 月	2162 回	0.84
6 月	1716 回	0.66
7 月	1684 回	0.65
8 月	1748 回	0.68

(Google Analytics を使用したアクセス数統計)

(2) SNS を活用した資料紹介

Facebook を使った情報発信 令和 5 年度は月に 1 回以上の更新を目標
とする

紹介事例

- 令和 5 年 4 月 『県政ニュース No. 1』昭和 30 年の県議会選挙
- 令和 5 年 7 月 『郷土に於ける史蹟写真帖』上高井郡の文化財のうち、
信濃電気株式会社の米子発電所を紹介 (跡地には障がい者支援施設)
- 令和 5 年 8 月 戦後 70 年企画の資料を紹介
- 令和 5 年 8 月 上田橋が竣工した日に併せ、『上田橋架設工事竣工記
念[写真帖]』を紹介
- 令和 5 年 8 月 ハワイ・マウイ島での火災に関連し、『松本市火災史』
を紹介
- 令和 5 年 8 月 関東大震災 100 年に併せ、今年出版された図書、国立
国会図書館デジタルコレクションで公開されている基
本書、関連して物資の不足により工事の遅れが生じた
と紹介している『中央道路改修記』(現在の長野市中央通
り)を紹介

(3) 「信州デジタルコモンズ」の満足度調査を実施 (令和 5 年 7 月から)

4 今後の方向性について

- ・自ら学び調べるためのコンテンツとして地域資料を優先的にデジタル化し
「信州ナレッジスクエア」のコンテンツ拡充を図ること
- ・そのため、著作権保護期間満了が確認できたものから順次デジタル化を進め
ていくこと